



滋賀県議会議員

奥村よしまさ 県政レポート

Okumura Yoshimasa Kensei Report

Vol.58
令和3年8月発行



念願の大戸川ダム建設「推進」へ!!

まず初めに、先月7月3日に静岡県熱海市で発生した土石流による土砂災害におきまして、お亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。そして、未だに行方不明となっておられる方々の一刻も早い発見をお祈りいたします。

さて、この度の大災害もそうですが、台風や線状降水帯による大雨がもたらす水害・土砂災害など、予想や想定をはるかに超える事態が各地で頻発しております。

このような中、滋賀県では6月定例会議において、**大戸川ダム建設の推進が明記された淀川水系河川整備計画の変更に関する議案(議第103号)が賛成多数で可決**されました。

この議案は知事が地域の流域住民の命と財産を守るために提出されたもので、私も議決前に自由民主党滋賀県議会議員団を代表して賛成の立場で討論をさせていただきました。下記にその内容を一部抜粋し、決議の結果と併せて掲載させていただきます。

議第103号「淀川水系河川整備計画の変更について意見を述べることにつき議決を求めることについて」に対する賛成討論(一部抜粋)

昨今の、異常とも言うべき気候の変動は、人々の生活を一変させ、また命までも脅かす危険な状況となってきております。

具体的に、平成24年8月に発生した大津市南部豪雨の甚大な被害、また平成25年9月の台風18号による被害をはじめとして、大きな被害をもたらす豪雨災害が本県においても顕著になってきたことを受け、県において平成30年に大戸川治水に関する勉強会を開催し、県内における治水の効果や影響の面から大戸川ダム本体の必要性を検証されてきました。

そもそも、平成20年に京都府実施の技術検討会では、「大戸川ダムは、中・上流の改修の進捗とその影響を検証しながら、さらに検討を行う必要がある」とされ、その技術検討会の根拠を持って、滋賀県、大阪府が、大戸川ダムの一定の治水効果は認めるが「施策の優先順位から、河川整備計画に位置づける必要はない」と意見されたのであります。平成21年3月に策定した河川整備計画では、そうした府県の意見を受け、「中・上流部の河川改修の進捗状況と、その影響を検証しながら実施時期を検討する」とされています。



しかし、今回国が示した「淀川水系河川整備計画変更(案)」を巡っては、前回の整備計画から約10年が経ち、その間国では「淀川水系における中・上流部の河川整備の進捗とその影響」を検証され、令和元年6月に「さらなる治水対策を検討すべき段階にある」との結果を示されました。また、大戸川ダムについて京都府では技術検討会において「桂川の事業進捗等に伴い、必要性、緊急性が高まっている」とされ、大阪府では河川整備審議会において「府域に十分な治水効果がある」との結論を出され、**河川整備計画の変更についても、関係6府県の意思統一が図られたのであります。**

下流、中・上流にかかる各自治体が、それぞれに勉強会や検討会を開催し、十分な検証を行い導き出された結論は、重く受け止め尊重するべきであり、これ以上に確かなエビデンスはないと考えます。

ダム本体について反対される意見では、治水効果は限定的、との見解を示していますが、効果があることは認めています。反対派も認めるダムの効果、我々はその効果が限定的だとは思いませんが、こうした効果を治水上、活かし、さらにソフト面において人々の命を守る為、機能させていくものだと考えています。

私たちは、あらゆる手段を用いて流域沿川の皆さんの命を守ることを、強く主張したいと思います。

流域沿川にお住まいの皆さんは、長年命の危険にさらされながら、これまで政治と行政の狭間で翻弄されてきました。**この問題は、決して滋賀県南部の限られた地域の問題ではない**、ということも強く申し上げたいと思います。改めて、住民の皆さんに思いをはせ、しっかりとこの計画を実行に向けて進めていけるよう、我が会派としても取り組んでまいります。

また、この淀川水系河川整備計画(変更案)は、大戸川ダムのみについて変更案が出されているわけではありません。知事の意見でも、変更案に同意することに加え16項目にわたり県下各地の課題について記載されており、それらは県民や関係各市町の思いに寄り添うものであります。

加えて言うならば、県下の市町に対する意見照会においても、地元大津市からは速やかに計画を変更し、事業着手を主張されており、他の自治体からも反対意見はありませんでした。また下流関係基礎自治体からも、河川整備計画の迅速な見直しを求める緊急要望を4月に出されております。

このように、本県のみならず各市町からも熱望されておりますこの度の淀川水系河川整備計画の変更において、**ダム建設反対のみ、ただそれだけに執着し、本議案に反対すると言うことは、県民の命と財産、また思いを踏みにじる、軽視していると言わざるを得ません。これはまさに知事に対する不信任に値します。**

住民の命を第一に考える立場なら、「変更案について同意する」とした議案第103号に賛成することが、**我々滋賀県議会議員の責務**であると思っておりますので、ご報告させていただきます。

議案第103号に対する表決結果(7月16日議決) ※議長(富田)は表決権なし

賛成議員(23)	●自由民主党滋賀県議会議員団 奥村 川島 細江 岩佐 大野 有村 目片 竹村 加藤 海東 周防 桑野 村上 白井 重田 柴田 本田 井狩 (18)	
	●公明党滋賀県議団 中村 清水 (2)	●さざなみ倶楽部 清水 木沢 駒井 (3)
反対議員(18)	●チームしが 県議団 中沢 今江 九里 成田 江畑 富波 大橋 山本 塚本 角田 田中 小川 佐口 河井 (14)	
	●日本共産党滋賀県議会議員団 節木 杉本 松本 黄野瀬 (4)	



滋賀県議会議員
教育・文化スポーツ常任委員会 委員
議会運営委員会 委員
行財政・新型コロナウイルス感染症等危機管理対策特別委員会 委員

自民党滋賀県支部連合会
会長代行

事務所 〒525-0041 草津市青地町692-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588
自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

奥村 芳正

活動日記毎日更新中! <http://www.genki-shiga.jp> facebookもチェック! → 奥村芳正

携帯でも発信しています! →



代表質問

6月定例会議



質問者 竹村 健 議員

住民の命が一番。大戸川ダム推進へ!!

Q 防災・減災・大戸川ダム事業等の推進について

A 知事
豪雨や今後の気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化を踏まえれば、大戸川ダムの必要性を強く認識しており、生命および財産を守るため淀川水系河川整備計画変更案に同意し、一日も早くダム本体工事に着手されるよう一層取り組んでまいりたい。避難体制の充実や安全な住まい方への誘導など、ソフト対策についてもしっかりと進めてまいりたい。
令和3年度の国庫補助事業費については、639億円で前年度対比1.4倍、200億円近くの増額となり防災・減災、国土強靱化をはじめとする社会資本整備に一層、取り組んでまいりたい。

草津市 64歳以下の方について
新型コロナワクチン接種予約が
順次開始されています。

年代区分等	予約受付開始日
基礎疾患のある方 高齢者施設等の従事者	予約受付中
64歳～60歳	あなたの大切な人を守るためにも、この機会に接種をおすすめいたします!
59歳～50歳	
49歳～40歳	
39歳～30歳	
29歳～20歳	
19歳～16歳	8月17日(火)午前9時から
15歳～12歳	

接種会場 ①草津市役所 ②近江草津徳洲会病院

皆さん予約方法等をしっかり確認して
順序よく申し込みを行ってください。

詳細は草津市のホームページでご確認いただけます。

滋賀県広域ワクチン接種センター

接種場所
南部会場 Oh!Me大津テラス
北部会場 滋賀県立大学

開設日
令和3年7月10日(土)
令和3年12月24日(金)

※期間中は、毎日接種を実施(土・日・祝日も実施)

第1弾対象者

職種
警察
教職員
消防職員
福祉職員
介護
障害
保育
医療従事者
その他
柔道整復師
あんま等

※私立・公立、常勤・非常勤を問わない

第2弾対象者(現在の対象者の次の段階)

職種
接種開始予定時期: 8月下旬(予定)
上下水道
理美容、公衆浴場、クリーニング
廃棄物収集等のごみ処理関係
運輸・交通事業者
消防団
宿泊業
飲食業(飲食店認証制度 認証店舗)

※職域接種の対象とならなかった学生についても検討していく

滋賀県立 美術館

「滋賀県立美術館」「新・琵琶湖文化館(仮称)」を核に
滋賀の美の魅力を発信

6月27日 4年ぶりに
リニューアルオープン



皆様の声を県政に届けるため
全力で取り組んでいきます

()内は期数

●委員長 ●副委員長

彦根市・犬上郡



細江 正人(3)
ほそえ まさと
厚生・産業常任委員会



大野 和三郎(3)
おのの わさぶろう
総務・企画・公室常任委員会



目片 信悟(3)
めかた しんご
土木交通・警察・企業常任委員会



桑野 仁(2)
くわの ひとし
教育・文化スポーツ常任委員会

草津市



奥村 芳正(4)
おくむら よしまさ
教育・文化スポーツ常任委員会



白井 幸則(1)
しらい ゆきのり
環境・農水常任委員会



副議長
岩佐 弘明(3)
いわさ ひろあき
教育・文化スポーツ常任委員会



竹村 健(3)
たけむら やすし
土木交通・警察・企業常任委員会

守山市



井狩 辰也(1)
いかり たつや
厚生・産業常任委員会

栗東市



議長
富田 博明(3)
とみだ ひろあき
環境・農水常任委員会

野洲市



村上 元庸(1)
むらかみ げんよう
厚生・産業常任委員会

甲賀市



有村 國俊(3)
ありむら くにとし
総務・企画・公室常任委員会

近江八幡市・竜王町



重田 剛(1)
しげた たけし
土木交通・警察・企業常任委員会

東近江市・日野町・愛荘町



加藤 誠一(2)
かとう せいいち
環境・農水常任委員会



周防 清二(2)
すおう せいじ
厚生・産業常任委員会



本田 秀樹(1)
ほんだ ひでき
総務・企画・公室常任委員会

長浜市



川島 隆二(4)
かわしま りゅうじ
土木交通・警察・企業常任委員会

高島市



柴田 清行(1)
しばた きよゆき
教育・文化スポーツ常任委員会

高島市



海東 英和(2)
かいとう ひでかず
総務・企画・公室常任委員会